

## 秋元浩一教授のご退職にあたって

商学部長 皆川芳輝

秋元浩一先生は、2017年3月末日をもって定年退職されました。秋元先生は、2001年に本学商学部に教授として赴任され、経済経営研究科長2期、理事および評議員を歴任されるなど、本学の発展に多大の貢献をなされました。ここに、本学と商学部を代表して秋元先生に深甚なる感謝の意を表します。

秋元先生は、1970年九州大学農学部を卒業後、同大学大学院農学研究科を修了すると同時に、岐阜大学に赴任され、1982年に助教授、1987年に教授昇格されました。その間、農学博士（九州大学乙718号）の学位を授与されました。秋元先生は、1996年10月に九州大学に教授として赴任され、2001年3月まで奉職されました。

秋元先生は、教育、研究および地域社会貢献など、あらゆる面で名古屋学院大学の発展に貢献してこられました。秋元先生は、本学商学部において、商学・流通分野の講義（アグリビジネス、ロジスティクス、国際物流論など）を担当されました。先生の講義は、学生の間で、わかりやすく、ためになると評判の高いものでした。大学院については、博士前期および博士後期課程においてアグリビジネスとマーケティングに関する講義と演習を担当されました。先生は、本学において多くの有為な人材を育成されました。さらに、秋元先生は、様々な領域で数多くの研究業績を発表され、経済社会および産業の発展に寄与されておられます。

地域社会貢献については、社会において実に様々な活動に積極的に取り組んできておられます。そのご活躍の一端は、岐阜県の農政審議会委員、卸売市場審議会会長、総合開発審議会委員、岐阜県農業会議常任会議員、農林水産省東海農政局農政懇談会座長代理、愛知県農業振興基金運営委員会委員長、あいち知的財産創造プラン策定委員、あいちブランド創出委員会委員長などあります。

先生のこれまでのご貢献に対し感謝と敬意をこめ、ここに定年退職記念号を刊行し、お捧げいたします。日本における商学研究の発展のために今後ますますご活躍されることを祈念し、退職記念号の挨拶とさせていただきます。